

Junior Ballet Development Program

教わったことを、「できる」に変える。

自分の身体と課題を理解し、考え、試し、修正する。

Junior Ballet Development Programは、先生から受けた指導を自分の身体に落とし込み、目標に向かって成長を進める力を育てる、少人数制のジュニア育成プログラムです。単にレッスン量を増やすのではなく、一人ひとりの現在地と課題を整理し、理解・実践・確認・修正を繰り返しながら、着実な成長を目指します。



★ こんなジュニアのためのプログラムです

対象は、小学校高学年から中学生程度の、バレエが好きで、さらに上のレベルを目指したいジュニア生徒です。

- ★ 練習しているのに、なかなか結果につながらない
- ★ 先生から同じ注意を何度も受けている
- ★ 注意の意味が分からないことがある
- ★ 分かっているけど身体に反映できない
- ★ 自分に本当に必要な練習が分からない
- ★ コンクール、海外留学、将来のプロを視野に入れている

大切なのは、現在の完成度だけではありません。
自分の課題に向き合い、考えながら取り組み、
成長したいという意欲を大切にします。

🌿 このプログラムで育てたい力

目指すのは、先生からの指導を受け身で終わらせず、その意図を理解し、自分の身体で実践できるジュニアダンサーです。

- なぜ今の動きがうまくいかないのかを理解する
- 今の自分に必要な課題を知る
- 具体的な取り組み方を身につける
- 身体の変化を自分でも感じ取る
- 実践と修正を繰り返す習慣を身につける

先生のサポートを受けながら、自分でも気づき、考え、必要な修正ができる力を育てていきます。

3つのプログラムポイント

1 一人ひとりの Current Focus



全員に同じ課題を与えるのではなく、本人の目標と現在の課題を確認し、今最も優先して取り組む課題を設定します。
一度に多くのことを詰め込むのではなく、現在の最低限課題を明確にし、レッスンの中で継続的に追っていきます。

2 身体理解と バレエテクニックをつなぐ



「腕を上げる」「ターンアウトする」といった形だけではなく、その動きに必要な身体の使い方を理解し、実際のバレエの動きにつなげます。
PBTはプログラムの目的ではなく、身体を理解し、課題を改善するための方法の一つとして取り入れます。

3 成長を見える形で確認する

一人ひとりに Individual Development Record (個別成長カルテ) を作成します。

カルテには、本人の目標、現在の課題、Current Focus、課題が必要な理由、具体的な取り組み、本人の気づき、指導者から見た変化などを記録します。

課題への取り組みは、習得状況に応じて次の3つで確認します。



Keep Going

現在の取り組みを継続する



Adjust

取り組み方や意識するポイントを修正する



Achieved

一定の基準を確認し、次の課題へ進む

全員が同じ期間で進むのではなく、一人ひとりの成長速度に合わせてサポートします。



週3回のプログラム

Day 1

Body Understanding & Ballet
PBT 30分+Ballet 90分



身体の仕組みや使い方を確認し、それを実際のバレエテクニックにつなげます。

Day 2

Technique & Pointe
Ballet+Pointe/Technique 合計約120分



基礎を土台に、テクニックを段階的に高めます。
ポイントの内容や時間は、年齢、経験、身体の状態、技術レベルを確認したうえで個別に調整します。

Day 3

Development Class
90~120分



その時期の生徒たちに必要な課題をテーマに、基礎、テクニック、表現などを重点的に深めるクラスです。
一人ひとりのCurrent Focusとつながりながら、通常のレッスンだけでは時間をかけにくいテーマに取り組みます。



Ballet English

レッスンでは、バレエ指導で使われる英語も段階的に取り入れます。目的は英会話の習得ではありません。
将来、海外の先生によるワークショップ、コンクール、短期留学、海外留学などに参加したときに、英語による指導の意図を理解し、自分の身体に反映できる力につなげます。



指導について

海外バレエ留学、国内外のバレエ団での経験、PBT認定講師としての身体理解に関する知識を活かして指導します。
また、指導者と、その指導者のもとで学んだ生徒の両方を指導してきた経験から、一人ひとりの「できる」を丁寧に引き出し、本人が理解できる言葉に置き換え、実践・確認・定着までサポートします。

入会後の流れ



開催概要

- ★ 対象：小学校高学年～中学生程度
- ★ 回数：週3回
- ★ 定員：6～8名程度
- ★ 月額：25,000円
- ★ 内容：週3回のグループレッスン、個別課題設定、個別成長カルテ、個別チェックを含む

参加にあたっては、本人の目標、現在のレッスン状況、身体・技術レベルなどを確認するため、事前面談および体験・アセスメントを行います。

Junior Ballet Development Program

教わったことを、「できる」に変える。
自分の身体と課題を理解し、考え、試し、修正する。



入会対象・入会基準



対象

小学5年生から中学生までを基本対象とします。

高校生は、経験や技術レベル、本人の目標などを確認したうえで個別にご相談を承ります。



入会の目安

- ◆ 原則としてバレエ経験3年以上
- ◆ ポワントを履いて舞台上で踊った経験があること
- ◆ 本人に、バレエをさらに上達させたいという明確な意思があること
- ◆ 自分の目標について考え、週3回のプログラムに継続して参加する意思があること
- ◆ 現在の怪我や痛み、治療中の症状、運動に関して配慮が必要な事項を事前に申告できること

バレエ経験年数だけで入会可否を判断することはありません。

現在の基礎・技術レベル、ポワントでの踊り、身体の状態、本人の目標と参加意思などを総合的に確認します。



所属教室について

現在の所属教室の有無や、普段のレッスン回数は入会条件としません。

外部教室に所属している方も参加できますが、他教室との併用が可能かどうかについては、各自で所属教室の規則をご確認ください。



入会前の確認

本プログラムは、技術の優劣だけを競うオーディション形式ではありません。
入会前に本人との個別面談とアセスメントを行い、以下の内容を確認します。

- | | |
|------------------|-----------------------|
| ◆ 本人の目標と参加意思 | ◆ 身体面で配慮が必要な事項 |
| ◆ 現在の基礎・技術レベル | ◆ 本プログラムが本人の目標に合っているか |
| ◆ ポワントでの経験と現在の状態 | ◆ 既存メンバーとの年齢・レベルのバランス |

入会可否は、確認した内容をもとに指導者が総合的に判断します。

クラス編成との兼ね合いにより、入会時期をお待ちいただく場合があります。



入会后1か月の確認期間

入会后最初の1か月は、本人と指導者の双方が、プログラムの内容や進め方が合っているかを確認する期間とします。

確認期間終了時に、必要に応じて本人・保護者・指導者で継続について話し合います。



なお、本プログラムはコンクールでの入賞、留学、プロとしての進路など、
特定の結果を保証するものではありません。

一人ひとりの成長速度を尊重し、目標に向けた取り組みを継続的にサポートします。

Junior Ballet Development Program

教わったことを、「できる」に変える。
自分の身体と課題を理解し、考え、試し、修正する。



欠席・振替について



本プログラムは、週3回のレッスンを一体として進める
少人数制の育成プログラムです。



振替先となる同内容の別クラスがないため、
生徒都合による欠席については、
原則として振替および返金はいりません。



欠席した場合は、次回の参加時にCurrent Focusや
取り組み状況を確認し、プログラムへ戻りやすいよう
可能な範囲でサポートします。



主催者都合による休講の場合は、
振替日などの対応をご案内します。



怪我や療養などによる長期欠席については、
個別にご相談ください。

一人ひとりの成長を大切にサポートしていきます。
ご不明な点やご相談がありましたら、お気軽にお声がけください。



Junior Ballet Development Program

教わったことを、「できる」に変える。
自分の身体と課題を理解し、考え、試し、修正する。



退会について



- 退会を希望する場合は、退会希望月の2か月前の末日までに、指定の方法でご連絡ください。
例：5月末で退会を希望する場合は、3月末までにご連絡ください。
- 退会の連絡は、メールや専用フォームなど、記録に残る指定の方法で行っていただきます。
口頭での申し出のみでは、正式な退会手続きとはなりません。
- 申出期限を過ぎた場合は、最短で退会できる月へ退会日を変更します。
正式な退会日より前にレッスンへの参加を終了した場合も、退会日までの月謝が発生します。
- 月途中での退会、日割り計算および支払い済み月謝の返金はいりません。
- ご本人と保護者で話し合ったうえで退会を決定された場合、プログラム側から継続を強く勧めたり、退会を引き止めたりすることはありません。
- ご本人と保護者の意向が異なる場合などは、状況に応じてお話を伺うことがありますが、継続を説得することを目的としたものではありません。

再入会について



- 退会後の再入会は、空き状況、退会時の経緯、現在の身体・技術レベル、本人の参加意思などを確認したうえで、個別に判断します。
- 再入会時には、改めて面談およびアセスメントを行います。
再入会や以前と同じ受講枠を保証するものではありません。

プログラム側から受講停止・退会をお願いする場合



- 次のような場合は、受講停止または退会をお願いすることがあります。
- 月謝の未払いが続いた場合
 - 他の生徒の学びや安全を妨げる行為が続いた場合
 - 無断欠席や遅刻が繰り返され、プログラムへの継続参加が難しい場合
 - ご本人にプログラムを継続する意思がないと判断される場合
 - 怪我や健康状態について、指導上必要な申告が行われなかった場合
 - 生徒または保護者による重大な規約違反があった場合
 - 指導者が安全かつ適切な指導を継続することが難しいと判断した場合

通常は、状況に応じてご本人・保護者へ説明し、必要な確認を行います。
ただし、安全に関わる問題や重大な規約違反など、緊急性がある場合は、直ちに参加停止などの対応を行うことがあります。



休会について



- 本プログラムには休会制度を設けていません。
- 怪我、病気、学校行事、家庭事情などにより一時的に参加できない場合も、在籍を継続する場合は通常の月謝が発生します。
- 退会を選択した場合、復帰時には再入会となり、空き状況や現在の状態を確認したうえで受講可否を判断します。